

2018年度 第2四半期の 決算概要と今後の経営戦略



クリエートメディック株式会社

2018年 8月3日(金)

代表取締役社長	佐藤 正浩
取締役専務執行役員 管理本部長	橋井 敦

国内市場

- 市場環境
 - ・ 高齢化社会 (潜在的な需要の増加)
- 国民医療費の抑制策
 - ・ 公定価格の改定(2018年改定 Δ 1.19%)
 - ・ 医療機関の共同購入
 - ・ 国内外メーカーの企業間競争

国内市場は
全般的に微増

海外市場

- 新興国市場
 - ・ 東南アジア等人口増加、経済発展
 - ・ 高度医療ニーズの高まり
(低侵襲治療)

引き続き
需要拡大に期待

営業成績



(百万円)

	前期	計画	実績	前年 同期比	計画比
売上高	5,013	5,165	5,350	+6.7%	+3.6%
営業利益	394	310	497	+26.2%	+60.6%
経常利益	390	329	483	+23.9%	+47.1%
四半期純利益	257	230	341	+32.5%	+48.5%

■ 連結対象会社

- ・大連クリエート、クリエート国際貿易(大連)、九州クリエート、ベトナムクリエート、ベトナムクリエート国際貿易

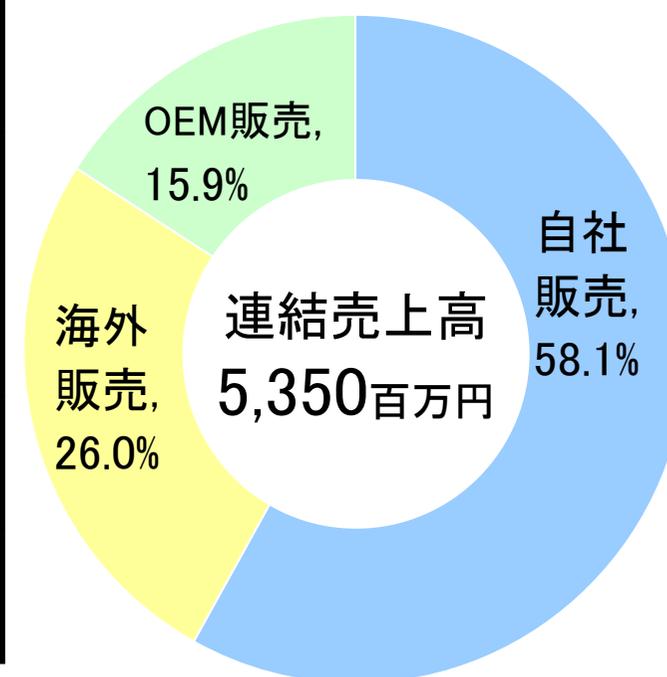
売上高



(百万円)

	前期	実績	前年 同期比
自社販売	2,970	3,108	+4.6%
海外販売	1,138	1,392	+22.3%
OEM販売	904	849	△6.1%
合計	5,013	5,350	+6.7%

販売形態別 構成比



売上高 (販売形態別・製品系統別)



(百万円)

	自社販売	
		(前年同期比)
泌尿器系	1,264	(+12.2%)
消化器系	1,261	(+1.4%)
外科系	406	(△2.4%)
看護検査他	176	(△4.0%)
合計	3,108	(+4.6%)

海外販売 1,392百万円(+22.3%)

- 中国向け: 942百万円(+20.3%)
- 欧州他: 450百万円(+27.0%)

OEM販売 849百万円(△6.1%)

- ・血管系: 584百万円(△15.6%)
- ・看護検査: 216百万円(+26.3%)
- ・その他: 48百万円(+17.3%)

販売費・一般管理費



(百万円)

	前期	実績	前年 同期比
人件費	1,243	1,260	+17
経 費	724	707	△17
販管費	1,968	1,968	△0

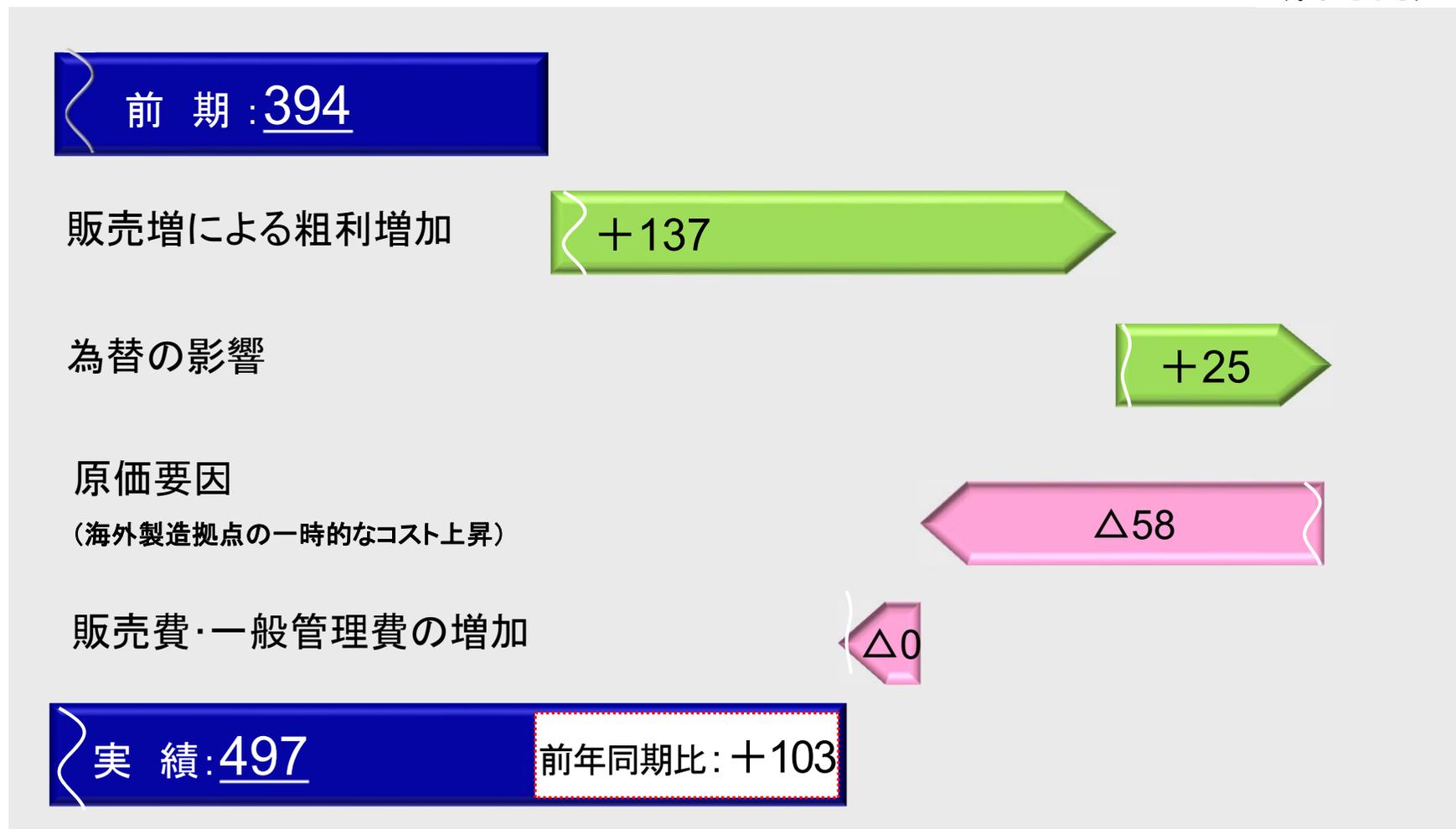
- 人件費
+ 海外での給与水準の引き上げ
+ 人員増強
- 経 費
△ 国内の費用節減

営業利益



＜前年同期比の変動要因＞

(百万円)



經常利益・純利益



(百万円)

	前期	実績	前年 同期比
売上高	5,013	5,350	+336
営業利益	394	497	+103
営業外収益	28	18	△9
営業外費用	32	32	+0
經常利益	390	483	+93
特別利益	0	0	0
特別損失	0	14	+14
法人税等	132	127	△4
四半期純利益	257	341	+83

- > 営業外収益
 - ・その他 $\Delta 8M$
 - ・受取利息 $\Delta 2M$
- > 営業外費用
 - ・為替差損 $\Delta 1M$
 - ・その他 $+1M$
- > 特別損失
 - ・固定資産売却損 14M

設備投資・研究開発費



設備投資

設備投資 : 320百万円

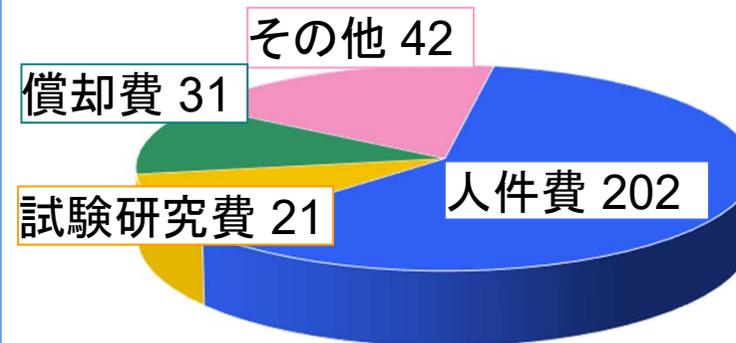
(主な内容)

- ・大連工場の改修等 266M
- ・国内設備投資 37M

研究開発費

研究開発費 : 296百万円

- ・国内開発強化(人件費の増加)



通期業績予想(2018/12)



(百万円)

	前期	当初予想	修正予想	前期比	
売上高	10,394	10,656	10,750	+356	+3.4%
営業利益	854	900	935	+80	+9.5%
経常利益	880	930	950	+69	+7.9%
当期純利益	468	631	670	+202	+43.2%

[想定レート USD = 110円]

> 売上高(+356M)
 ・自社販売 + 146M
 ・海外販売 + 297M
 ・OEM販売 △ 87M

> 営業利益(+80M)
 ・自社販売・海外販売の増加
 ・国内海外の販管費増加

※「第2四半期業績予想と実績値との差異、及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」は、昨日8月2日に開示しております。

中期計画の進捗状況



自社販売

■ 自社販売

- ・泌尿器系製品の拡販は順調に進行
- ・製品ラインナップの増強、医療機関へのアプローチに注力



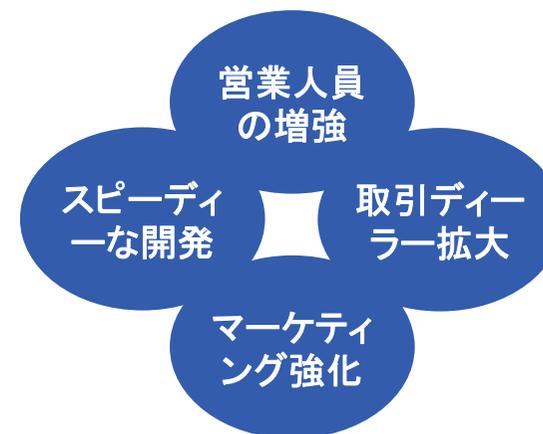
海外販売

■ 海外販売(中国・欧州他)

- ・営業員の増強、マーケティング力の強化
- ・製品ラインナップの拡充・海外展示会への出展

■ 生産拠点

- ・大連クリエート開発部門の強化も予定通り進行



OEM販売

■ OEM販売

- ・大手メーカーを含む新規OEM案件の獲得に注力

配当政策



	第2四半期末 (円 銭)	期 末 (円 銭)	合 計 (円 銭)
'17/12期	16.00	19.00	35.00
'18/12期	16.00	19.00 (予想)	35.00 (予想)

【将来予測に関する注意事項】

当資料には業績予想並びにその他の将来予測が含まれておりますが、これらは現時点での見通しに基づくものであり、予期せぬ事象の発生若しくは経営環境の変化により実際の業績と異なる可能性があります。

2018年 8月3日